

有峰湖周辺における鳥類(7)

2022年10月1日

報告者: 有峰森林文化村 石黒 秀雄

有峰湖周辺の鳥類の記録は33科⁽¹⁾(36科⁽²⁾) 92種が記録されています。昨年確認できたノビタキ、ジョウビタキ、今年確認できた、イソヒヨドリを含めると33科95種です。このうち、キツツキ科は、アカゲラ、アオゲラ、コゲラ、オオアカゲラが記録されています。9月28日に折立線付近で少ないとされるオオアカゲラが観察できました。

オオアカゲラ(大赤啄木鳥)⁽²⁾⁽³⁾

時期: 留鳥。

環境: 平地から山地。

行動: 1羽かつがいで生活。昆虫類を好み秋から冬には木の実も採食。

鳴声: 「ケツ」と1声ずつ区切って鳴く。アカゲラほど頻繁に鳴かない。ドラミングは、アカゲラとの区別は困難。

特徴: 日本には4亜種がいる。♂成鳥は、頭頂が赤。♀成鳥には頭頂の赤色はない。幼鳥は♂♀とも頭頂が赤い。

喉から顔、胸は白っぽく、腹は淡い紅色で黒い縦斑がある。上面にアカゲラのように目立つ大きな白斑はない。

今回の観察個体は同一個体であり、頭頂の赤色はなく♀の成鳥と判断されます。



引用(1) 富山市科学文化センター 1996有峰地域自然環境調査報告

(2) 鳥くんの比べて識別! 野鳥図鑑670 2014年 文一総合出版 科名等は日本鳥学会2012に準拠

(3) 山溪ハンデイ図鑑7 日本の野鳥 山と溪谷社 1998年9月1日初版第2刷